



しずおか Shizuoka Prefectural Newsletter

# 県民だより 4月号



かわね桜まつり(島田市)

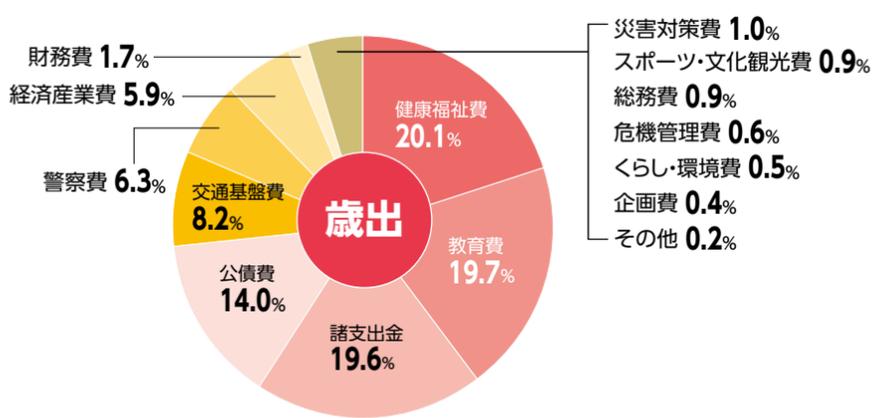
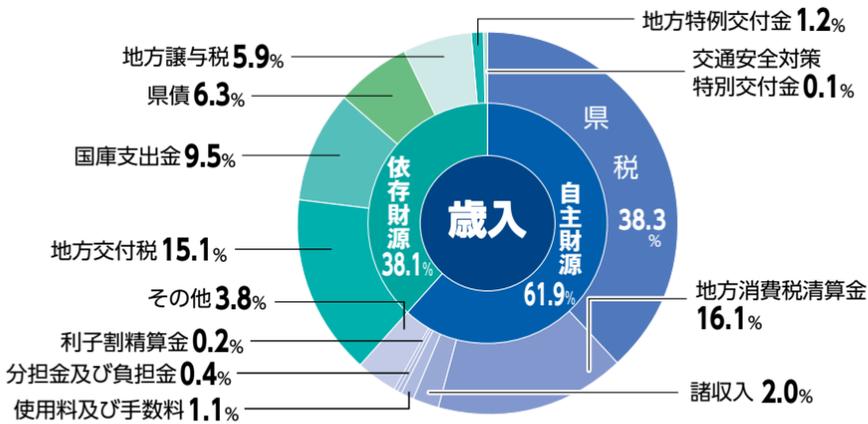
## 「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けて

### 財政健全化と未来への投資の両立

予算の詳細はこちら



## 令和8年度当初予算(一般会計) 1兆4,141億円



### 財政健全化

#### 本県の財政健全化に向けた着実な取り組み

##### ●令和8年度当初予算における取り組み

##### ◆年次計画事業、補助事業の見直し

##### ◆草薙球場へのネーミングライツの導入

愛称 しずてつスタジアム草薙 (略称:しずスタ)

期間 令和8年4月から5年間



##### ◆ふるさと納税の獲得強化 (魅力的な返礼品の開発、ポータルサイトの拡充など)

##### ●今後の取り組み

改革強化期間(~R10)における不断の見直しを実施

資金手当債(※1)の発行額ゼロ

財政調整用基金残高(※2)の確保

(※1) 資金手当債…特定の建設事業などのためではなく、財源不足(赤字)を補うために発行され、後年度に返済する「赤字の借金」

(※2) 財政調整用基金…災害や景気変動による税収減など、緊急時の財源不足に備えて積み立てる「貯金」

### 未来への投資

※2月補正予算含む

#### 国の責任ある「積極財政」に呼応した未来への投資の推進

##### ●地域未来基金の造成 …… 120億円

産業クラスターの形成・拡大や地場産業の付加価値向上などを強力に支援します。

##### ●県立高校の教育環境向上 …… 60億円

トイレの洋式化や空調設備の更新により、教育環境を向上します。



洋式化されたトイレ

##### ●公共投資 …… 949億円

災害に強い道路整備、気候変動を踏まえた河川改修、農業水利施設整備などを実施します。



馬込川水門工



相良須々木海岸



国道362号富士城11号橋上部工

記事の続きは2面へ

【問い合わせ】 県財政課 ☎054(221)2033 FAX 054(221)2750

県政ロゴマークが新しくなりました!

富士山をモチーフに本県の目指す姿「幸福度日本一の静岡県」と県民一人ひとりの幸福実感重視する「ウェルビーイング」の言葉を分かりやすく取り入れたデザインです。



幸福度日本一の静岡県

開館40周年記念展 2026.4.25日 - 6.21日 静岡県立美術館をひらく7つの扉

静岡県立美術館 Shizuoka Prefectural Museum of Art



# 「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けた令和8年度の主な取り組み

## 未来を創る力

産 …… 産業 環 …… 環境・エネルギー 観 …… 観光・交流・インフラ

※2月補正予算含む

**産** **スタートアップ先進県の実現**  
 …… 6億400万円  
 ベンチャーキャピタルと連携した  
 資金調達を支援します。



Shizuoka Startup Day2025の様子▶

**産** **中小企業の賃上げ・成長加速** …… 22億6600万円  
 中小企業の経営力や生産性向上の取り組みなどを支援します。

**産** **農林水産業の新たなビジネスモデルの創出** …… 4300万円  
 農業法人誘致の強化や早生樹の導入支援、収益化モデルの創出  
 などを実施します。

**環** **脱炭素社会の実現** …… 3億7000万円  
 温室効果ガス排出量の多い産業・業務部門などの対策を促進します。

**観** **観光関連事業**  
 …… 21億6100万円  
 国内外の高付加価値旅行者の受入拡大に  
 に向けた取り組みを推進します。



インバウンド富裕層のニーズが高いゴルフ▶

**観** **公共ライドシェアなどの全県展開** …… 9300万円  
 乗降データなどを活用し、全県展開していきます。

## 豊かな暮らし

こ …… こども・教育 健 …… 健康福祉 暮 …… 暮らし・文化

※2月補正予算含む

**こ** **こどもまんなか社会の実現** …… 8400万円  
 市町との協働により、社会全体で子育てを応援する仕組みを構築します。

**こ** **県立高校の魅力化・特色化**  
 …… 7億300万円  
 高校生による高度な研究を支援し、  
 トップ理系人材を育成します。



実験の風景▶

**こ** **不登校のこどもや保護者への支援** …… 2000万円  
 福祉、教育部局、市町が連携し、支援体制を整備します。

**健** **医師確保対策** …… 40億4900万円  
 医師の確保や地域における偏在解消に取り組みます。

**健** **周産期医療提供体制の確保** …… 5億5000万円  
 搬送調整を行うコーディネーターの設置やハイリスク分娩を取り扱う  
 病院を支援します。

**暮** **文化体験機会の創出** …… 1億600万円  
 県内文化資源を福祉や観光ビジネスなどに活用します。

**暮** **多文化共生社会の実現** …… 1億2400万円  
 インターカルチュラルな社会の実現に向けて環境を整備します。

## 県民の安心(防災・安全)

**市町の地震・津波対策を支援**  
 …… 25億円  
 孤立集落対策や避難所環境の改善などを支援します。

**木造住宅の耐震化・  
 減災化の促進** …… 4億4700万円  
 簡易補強や外部補強などを支援します。

**要配慮者の避難対策促進**  
 …… 1400万円  
 要配慮者の避難行動支援に向けた取り組みを推進します。

[問い合わせ] 県財政課 ☎054(221)2033 FAX 054(221)2750

## 若者の疑問・質問 学生特派員が事業担当課を直撃!

しずおかメディアチャンネル学生特派員が、県の予算や事業について疑問に思ったことを担当課に聞いてみました。



学生特派員 長瀬さん

**Q** 県では文化体験機会の創出に力を入れていると聞きました。どのような取り組みですか?

**A** 県が実施している体験を通して自分自身を「発表する場」、「芸術を「鑑賞する場」を身近にすることを目的としています。「しずGo!」というイベントサブスクリプションサービスでは月額定額で月に4回までお得にイベントへ参加できます。さまざまな分野の芸術などに会えるチャンスがあります。毎年実施している静岡県芸術祭は今年66回目を迎える歴史ある祭典です。美術展や舞踊公演など、多彩な芸術を身近に感じることができます。ぜひ参加して文化・芸術を体験してみてください。



県スポーツ・文化観光部企画経理課、文化政策課

さらに詳しくはこちら



学生特派員 大石さん

**Q** 「こどもまんなか社会の実現」とは、どのような社会を目指しているのでしょうか?

**A** こどもに関する政策を大人の都合で決めるのではなく、こどもの視点に立って意見を聴き、健やかな成長や権利をみんなでサポートしていく社会を目指しています。そのために県として一番大切にしているのが「こえ」を聴くことです。こどもや若者が直接意見を届けられるオンラインプラットフォーム(こえのもりしずおか)を開設し、勇気を出して届けてくれたこどもたちのこえを、各市町と連携しながら実際の施策に生かしています。



県健康福祉部こども政策課



さらに詳しくはこちら



[問い合わせ] 県広聴広報課 ☎054(221)2231 ✉pr@pref.shizuoka.lg.jp

● **うちあけダイヤル** 「学校に行くのが怖い」、「身近な人に相談しにくい」、「一人では解決できない」…そんな時、ありのままの気持ちを打ち明けてみませんか? ウェブサイトはこちら▶



● **しずおかこども・家庭相談** 子育て・家庭・親子関係・ヤングケアラーなどの悩みを気軽に相談できるLINEを活用した相談窓口です。受付:平日10時~20時、土日祝12時~20時 登録はこちら▶



● **虐待かもと思ったら** ☎189(いちばやく)番へ

# あなたも **こころんファミリー** になりませんか?

4月は環境の変化が多く、誰でも不安や疲れを感じやすい時期です。早めのケアと身近な支え合いでこころの不調は軽くできます。

## メンタル不調になる原因

新生活の不安や子育て・仕事のストレス、季節の変わり目の不調など**新年度は誰にでも起こる“こころのゆらぎ”**があります。セルフケアや精神保健福祉ボランティアでの交流などを通じて、メンタル不調を予防できます。

## 予防方法

### セルフメンタルケア

- ・朝日を浴びる
- ・生活リズムを整える
- ・継続できる日課を持つ

### 精神保健福祉ボランティアでの交流

- ・誰かと話す
- ・見守る
- ・居場所をつくる

**地域とのつながりも予防になります**

さらに詳しく聞きました！



## こころんファミリーって?

こころの医療センターでは、**精神保健福祉ボランティア活動にご協力いただく方を「こころんファミリー」**と呼んでいます。「こころんファミリー」の方には、こころの病や精神障害についての正しい知識と理解を深め、コミュニケーションの取り方や関わり方を学ぶための養成講座を受講していただいています。

講義開催日 6/18(木)、7/16(木) 受付13時～

体験学習 6/19(金)～7/15(水)



▲外来図書活動の様子

ボランティア募集！詳しくはこちら



## 症状のある方へ

予防方法を通じて症状は軽減できますが、つらい場合は早めに医療機関を受診し適切な治療を受けてください。



静岡県立こころの医療センター公式キャラクター **こころん**

【問い合わせ】 県立こころの医療センター ☎054(271)1135 ✉kokoro-keiei@shizuoka-pho.jp

# 森づくりについて考えてみませんか?

## 春の森づくり県民大作戦に参加してみよう！

- ・自然と触れ合いながら身体を動かして、心もリフレッシュ！
- ・間伐体験など、どなたでも参加できるイベントがたくさん！

詳しくはこちら



イベント期間 **4/1(水)～6/30(火)**



▲ヒラタケの植菌(沼津市)



▲ドキドキの間伐体験(富士市)

## 県立森林公園(浜松市浜名区)に行ってみよう！

- ・豊かな自然に触れることができる森林公園です！
- ・公園散策、キャンプなどもできます！
- ・毎月イベントを開催！(木工、音楽、アートなど)



▲自然観察の様子

## サポーター企業も森づくりに参加しています！

「しずおか未来の森サポーター」制度による協定締結を行い、さまざまな場所で企業や団体などによる森林整備活動が行われています。



▲竹林整備の様子



▲植栽の様子

詳しくはこちら



【問い合わせ】 県環境ふれあい課 ☎054(221)2848 ✉fureai@pref.shizuoka.lg.jp

# リニア中央新幹線静岡工区

県民の皆さまからの質問にお答えします



JR東海が、トンネル掘削により発生する要対策土に適用している「オンサイト処理」とはどのようなものですか。



「オンサイト処理」とは、工事や土砂の仮置きなどを行っている現場付近に設備を設置し、トンネル発生土に含まれる自然由来の重金属の無害化(浄化)を行う工法です。

JR東海は、鉄粉に重金属を吸着させ、除去する乾式の磁力選別による処理を計画しており、県専門部会は、ヒ素、フッ素、セレンに対して適用できる適切な工法であることを確認しています。



オンサイト処理のイメージ

さらに詳しい内容はこちらで!!



【問い合わせ】 県環境局 ☎054(221)2421 FAX 054(221)2940

地域の旬

## ～川根本町 魅力発信～



## 川根本町に訪れてみませんか?!

差出人 県中部地域局、川根本町観光交流課

静岡産業大学の学生が県中部地域局、川根本町と協働で、川根本町の魅力を発信するWEB記事を制作しました！テーマは「女子旅」。学生が現地調査を行い、厳選したお薦めスポットTOP5を、写真とともにご紹介しています。この機会に、川根本町でしか味わえない特別な体験を見つけに出かけてみませんか?

WEB記事はこちら



## WEB記事より、川根本町の魅力の一部をご紹介します!



学生も寸又峡温泉街に興味津々!



サウナで「ととのう」体験もできます



川根本町の絶景スポット 奥大井湖上駅

【問い合わせ】 県中部地域局 ☎054(644)9102 ✉chubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

●性暴力被害者支援センター SORA 性暴力被害に遭われた方の相談窓口です。一人で悩まずお電話ください。☎#8891(24時間365日)

チャット相談はこちら▶



●DV相談・女性相談窓口(女性相談支援センター) ☎#8008(はれれば)配偶者や恋人などからの暴力(DV)の悩み。☎#8778(はなそうなやみ)女性のさまざまな悩み。安心してご相談ください。受付:9時～20時(年末年始・祝日を除く)

# 情報ひろば

各情報の詳細、申込フォームなどはWEB版県民だより「情報ひろば」から！  
この他催しなども掲載中！



## 試験

### 第1回危険物取扱者試験

試験日/6/7(日)  
会場/県内8会場  
受/4/6(月)~13(月) 必着  
費/甲種7200円、乙種5300円、丙種4200円  
配/各市町の消防署  
申・問/住所・氏名・年齢・電話番号を所定の願書により持参、郵送またはHPの電子申請で  
(一財)消防試験研究センター静岡県支部  
☎054(271)7140

## 募集

### 県立総合病院 有期雇用職員

①薬剤師または薬剤レジデント  
②一般事務(医師事務作業補助・入院会計・研究支援室・感染対策室)  
③薬剤助手  
④ナースエイド  
⑤調理スタッフ  
(②~⑤の応募に資格は不要)  
回/応募に合わせて随時  
会・申・問/履歴書・職務経歴書を郵送、持参で(書類選考あり)  
〒420-8527 県立総合病院 総務課人材・広報国際係(静岡市葵区)  
☎054(247)6111

### 県立こども病院 有期雇用職員

①作業療法士(産育休代替)  
②医療ソーシャルワーカー  
③心理療法士  
回/応募に合わせて随時(見学も随時受付中)  
会・申・問/履歴書・職務経歴書を郵送、持参で(書類選考あり)  
〒420-8660 県立こども病院 総務課

日日時 会場 対象者 定員 受付 費用 配布 申し込み 問い合わせ  
費マークのないものは原則無料です 申マークのない講座・講演会や催し・相談会は、直接会場へお越しください。郵便番号だけのものは、所在地なしで届きます

総務係(静岡市葵区)  
☎054(247)6251

### 公益財団法人 スズキ教育文化財団 令和8年度高校奨学生

給付年額/36万円(月額3万円、返済不要)  
給付期間/高校在学中(最長2年)  
回/県内高等学校に在籍する2年生・3年生(4月時点)のうち、人物・学業とも優秀で、家計急変などにより学資の支弁が困難となった方  
定/10人(書類選考)  
受~5/13(水) 必着  
配/県内高等学校、スズキ教育文化財団のHP  
申・問/在籍する学校を通じて、応募書類を郵送で(学校長の推薦が必要)  
公益財団法人 スズキ教育文化財団事務局  
☎053(447)8222

### 公益財団法人 マキヤ奨学会 令和8年度高校奨学生

給付年額/36万円(7月、10月、1月に各12万円、返済不要)  
給付期間/高校在学中(3年間)  
回/令和8年4月に県内高等学校の新1年生となった学生のうち、学業・人物とも優秀かつ学資の支弁が困難な方  
定/29人(書類選考)  
受~6/11(木) 必着  
配/株式会社マキヤのHP内、公益財団法人マキヤ奨学会ページ  
申・問/在籍する学校を通じて、応募書類を郵送で(学校長の推薦が必要)  
公益財団法人 マキヤ奨学会  
☎0545(36)1141

### 令和9年歌会始詠進歌

お題/「旅(たび)」  
※自作・未発表の短歌(1人1首)  
回~9/30(水) 消印有効  
詠進先/〒100-8111 宮内庁「詠進歌」係  
問/県秘書課  
☎054(221)2203  
※詳細は宮内庁HPをご覧ください

## 講座・講演会

### 盲ろう者向け通訳介助者養成講座

視聴覚障害者のコミュニケーションと外出を支援する通訳介助者を養成  
回/7/5(日)、18(土)、8/1(土)、16(日)、9/6(日)、19(土)、10/17(土)、31(土)、11/15(日)、29(日)  
全10回、各日10時~16時  
会場/県総合社会福祉会館シズウエル(静岡市葵区)  
回/全10回を受講可能で、修了後に通訳介助者として活動できる方  
定/20人(書面選考)  
受~5/16(土) 必着  
費/テキスト代:2310円  
申・問/住所・氏名・年齢・電話番号・FAX番号をメール、電話、はがきまたはFAXで〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 県聴覚障害者情報センター  
☎054(221)1257  
☎054(221)1258  
✉shizuoka@jousen.info

## 催し・相談会

### 企画展「サクラ×さくら-山・里・海を彩る「和」の魅惑-」

静岡の春を彩る「さくら」たちの実像と「今」を探り、それらの魅力に迫る  
回~5/24(日) 10時~17時30分  
※毎週月曜日休館  
(月曜が祝休日の場合は次の平日)

最新情報は各HP、問い合わせ先に確認をお願いします。

※4月の毎週火曜日、5/12(火)、19(火)は限定開館日(一般公開なし)  
回/常設展観覧券で観覧可能  
一般500円、団体400円(1人につき)  
※観覧料は4月1日時点のもの  
※大学生以下・70歳以上・障害者手帳などの所有者とその付添者1人は無料  
会・問/ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画総務課(静岡市駿河区)  
☎054(260)7111

## お知らせ

### 特別児童扶養手当などの支給額が4月から改定されました

改定内容/以下、いずれも月額  
特別児童扶養手当:  
(1級)5万6800円→5万8450円  
(2級)3万7830円→3万8930円  
特別障害者手当:  
2万9590円→3万450円  
障害児福祉手当:  
1万6100円→1万6560円  
福祉手当(経過的措置分):  
1万6100円→1万6560円  
問/県障害福祉課  
☎054(221)3686

5月号は、5月1日(金)発行  
公共施設やコンビニに配架しています  
新聞折り込みは7月号、10月号、1月号を予定

「LINE友だち追加」が便利!  
県民だより発行のご案内の他、「役立つ」、「楽しい」県政情報をお届け

静岡県誕生150周年記念コラム  
1876年 静岡県、誕生  
明治4年には浜松県、静岡県、足柄県がありましたが、明治9年(1876年)4月の足柄県廃止に伴い、旧伊豆の国が静岡県と合併したのに続き、同年8月21日に浜松県と静岡県が合併したことにより、現在の静岡県が生まれました。

若者目線で県政情報を発信 / 学生特派員大募集  
しずおかメディアチャンネル  
県のさまざまな施策や施設、イベントなどを取材して  
記事や動画を制作する学生特派員を募集します!  
対象 応募時点で以下の要件を満たす方  
■県政に興味があり、施策に関する取材や記事・動画制作に意欲を持つ方  
■18歳以上25歳以下の方  
■県内在住または県内の大学などに進学し、令和8年度中在籍を続ける見込みの学生  
応募期間 令和8年 4月10日(金)まで  
応募方法 応募用紙をメールで提出  
募集人数 10人程度(応募者多数の場合は書類選考)  
その他 報酬・交通費支給あり  
【問い合わせ】県広聴広報課 ☎054(221)2231 ✉pr@pref.shizuoka.lg.jp

今月のプレゼント  
抽選で20人の方にプレゼント!  
刺し子ふきん+コースター2枚  
(就労継続支援B型事業所arts&craftsななせ/静岡市葵区)  
福産品 Fukusampin  
※写真はイメージです  
郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号をはがき、メール、WEB版県民だよりの入力フォームで。今月号の感想やご意見などをお書き添えください。  
※個人情報は賞品の発送と読者層の調査のために使用します。  
※多くの読者の皆さまのために、複数のご応募はお控え願います。  
応募先/〒420-8735 静岡県広聴広報課 県民だよりプレゼント係  
✉quiz@pref.shizuoka.lg.jp  
応募期限/令和8年4月15日(水)必着  
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。